

# 保全活動日記



<b>実施日</b> 2022 <b>2/6</b> (日)	<b>時間</b>  10:00-12:00	<b>天気</b>  晴れ	<b>参加人数</b> <b>44</b> 人
---	---	--	-------------------------------

信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い二次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。

2月の保全活動は、東側エリアの尾根筋草原でネザサ等の草刈りを行いました。  
また、同時開催でガールスカウト大阪府第28団を講師とし、信太山里山講座を実施しました。

## 東側エリアにおける尾根筋草原の草刈り



① before

主園となる道沿いの草原です



① after

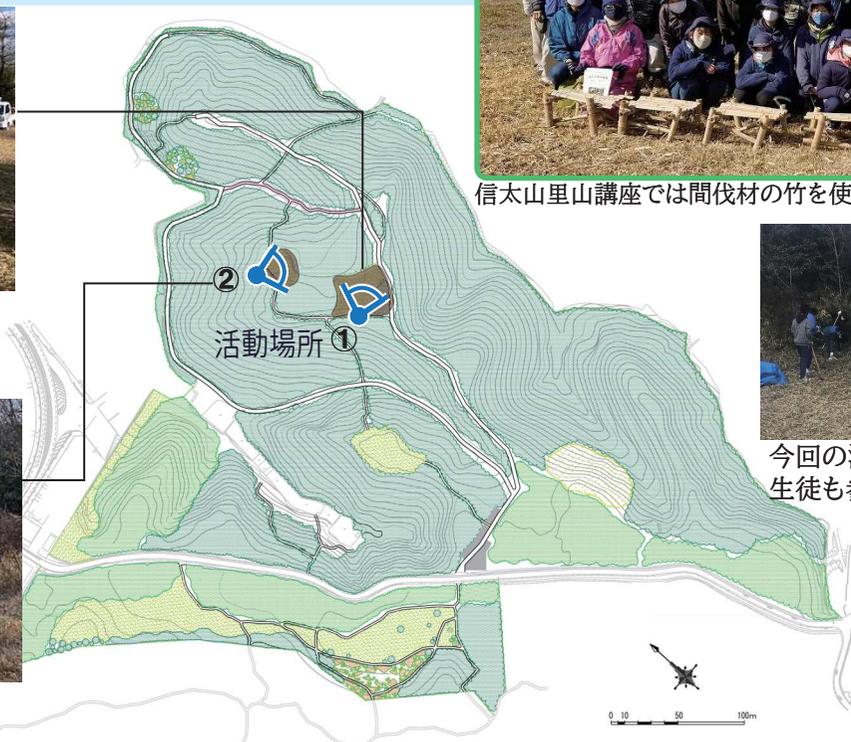


② before

貴重な植物も生育しています



② after



信太山里山講座では間伐材の竹を使ったミニテーブルをつくりました。



今回の活動には和泉大津高校の生徒も参加しました。



信太山里山講座 自然クラフト実践 ～竹のミニテーブルづくり～

信太山丘陵里山自然公園にて、講師のガールスカウト大阪府第28団メンバーによる信太山里山講座「自然クラフト実践～竹のミニテーブルづくり～」が行われました。

材料の竹は、信太山丘陵里山自然公園で間伐したものを使いました。

竹と竹をひもで結ぶ際、これまで学んできた様々なロープワークの技術を使って組み立てました。

講師の指導のもと、受講生全員が竹のミニテーブルを完成することができました。



間伐材で作った竹のミニテーブル



ロープワークで学んだ「インクむすび」「まきむすび」「かくしぼり」「じゃぼらしぼり」を使えば、色々な自然クラフトづくりにチャレンジできます。



西側エリア草原で信太山里山講座を開催



講師の丁寧な指導でサポートしていただきました

里山講座受講生が作った竹のミニテーブルです。



市道信太5号線沿いの現況林の整備

2月6日(日)午後開催した保全活動ミーティングでは、公園と道路との境界部分の目標景観イメージについて協議しました。

また、信太5号線沿いの現況林において公園整備時に残す樹木を確認しました。



公園と道路との境界部分の目標景観イメージ



残すべき樹木について協議

▼「信太山丘陵里山自然公園」についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。

以下のワードで検索 /

信太山丘陵里山自然公園

検索



◀ QRコードで読み取り

信太山丘陵里山自然公園 新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密（密閉、密集、密接）を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること。ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。また、活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。